

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成 28 年 7 月 28 日 (2016.7.28)

【公開番号】特開 2015-95321 (P2015-95321A)

【公開日】平成 27 年 5 月 18 日 (2015.5.18)

【年通号数】公開・登録公報 2015-033

【出願番号】特願 2013-233202 (P2013-233202)

【国際特許分類】

H 0 1 M 8/247 (2016.01)

H 0 1 M 8/24 (2016.01)

【F I】

H 0 1 M 8/24 T

H 0 1 M 8/24 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 28 年 6 月 13 日 (2016.6.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

燃料電池であって、

発電単位となる燃料電池セルを複数積層したスタック構造のセルスタックと、

該セルスタックの一端の側に装着され、外部から燃料電池セル積層方向に加えられる押圧力を前記セルスタックに及ぼすプレッシャープレートとを備え、

該プレッシャープレートは、

プレート周縁に複数設けられ、前記外部からの押圧力を受けて該押圧力を前記セルスタックにスタック周縁で及ぼすセル周縁押圧部と、

プレート面内において前記外部からの押圧力を受けて該押圧力を前記セルスタックに前記燃料電池セルのセル面内で及ぼすセル面内押圧部とを有し、

前記セル周縁押圧部同士を繋ぐ第 1 繋ぎ領域と、前記セル面内押圧部と該押圧部の周囲に位置する前記セル周縁押圧部とを繋ぐ第 2 繋ぎ領域の少なくとも一方の繋ぎ領域は、前記セル面内押圧部および前記セル周縁押圧部を有しない残余のプレート部位よりプレート肉厚が厚くされている

燃料電池。

【請求項 2】

前記セル面内押圧部は、前記プレート面内に複数設けられて前記セル面内押圧部同士を繋ぐ第 3 繋ぎ領域を備え、該第 3 繋ぎ領域と、前記第 1 繋ぎ領域と、前記第 2 繋ぎ領域の少なくとも一つの繋ぎ領域は、前記残余のプレート部位よりプレート肉厚が厚くされている請求項 1 に記載の燃料電池。

【請求項 3】

前記プレッシャープレートは、前記残余のプレート部位に、前記プレッシャープレートの前記セルスタックの側のプレート面において複数の凹部を備え、該複数の凹部は、前記繋ぎ領域が凹部間リブとして残るよう点在形成されている請求項 1 または請求項 2 に記載の燃料電池。

【請求項 4】

前記セル面内押圧部と前記セル周縁押圧部とは、前記プレッシャープレートの前記セル

スタックの側のプレート面において凹部を備え、該凹部の開口周縁の前記プレート面にて前記押圧力を前記セルスタックに及ぼす請求項 1 から請求項 3 のいずれか一項に記載の燃料電池。

【請求項 5】

前記セル周縁押圧部は、前記プレッシャープレートのプレート面から突出した凸部とされ、前記外部からの押圧力を、前記凸部の頂上面に当接する荷重調整ネジから受ける請求項 1 から請求項 4 のいずれか一項に記載の燃料電池。